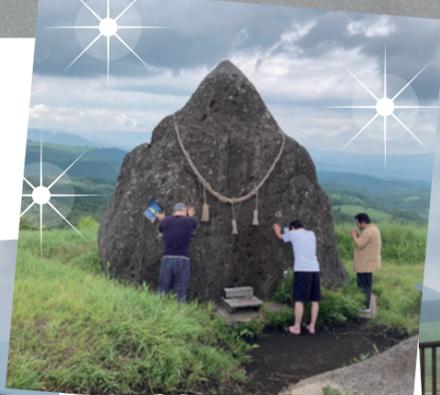


株式会社 漱石 3年ぶりの社員研修旅行

現地集合、各自プランのお疲れさま&これからがんばろうの旅

2022年7月11日(月)
12日(火) 新型コロナウイルスの新規感染者数が落ち着いていたので、3年ぶりの社員研修旅行で阿蘇に行ってきました!



発行所
株式会社漱石
〒866-0861
八代市本町1丁目6-8
☎0965-34-9488

第75号
2022年(令和4年)
8月15日(月)

夜の宿泊場所に現地集合、それぞれ自由行動で、久しぶりの皆での顔合わせを楽しみました。

お盆の繁忙期に向けての気合いも充分、阿蘇の癒やしの旅を満喫しました! 😊

「食で心を豊かに」株式会社 漱石 経営理念

「初めての沖縄」
私の所属する「中小企業家同友会」の定時総会が、沖縄返還50年の今年沖縄で開催され、初めて沖縄へ行ってきました。
沖縄そば、海ぶどう、フーチヤンブル、ジーマーミ豆腐、島らっきょう、もずくの天ぷら、ジャツキースターキハウスのステーキ、ポーク玉子おにぎり、サータアンダギー、飲み物では、オリオンビール、泡盛、さんびん茶、A&Wのルートビア、お土産に紅いもタルト、ちんすこうと沖縄グルメをいっぱい満喫しました。
私が高校生の時は、沖縄はアメリカ領土でした。当時、八代第一高校(今の秀岳館高校)の修学旅行が沖縄で、バスポートを取っていかなければならず、私たちはそれを聞いて、「すごい! 第一高校は、バスポートを持って、外国に修学旅行に行くんだって」とうらやましがったものでした。
その後日本に返還され50年が経ち、熊本からの飛行機で降り立った今の沖縄は、大きなホテルが建ち並び、熊本よりずっとずっと都会でした!



同友会の総会が終わり、那覇市の南、沖縄南部の糸満市にある「ひめゆりの塔」に行きました。第二次世界大戦の末期、悲惨な沖縄戦の犠牲となった若い女子学生の話は、私が小学生の頃に聞いて知ってはいましたが、敷地内にある「ひめゆり平和祈念資料館」での展示資料や生存者の証言映像を観て、思っていた以上の壮絶さだったのだと知りました。



▲「ひめゆりの塔」 沖縄陸軍病院第三外科が置かれた壕の跡に立つ慰霊碑。この奥に「ひめゆり平和祈念資料館」があります。

今の日本の私たちには想像もできないような壮絶な戦場の中で多くの負傷者の看護をし、戦禍が激しくなってきたからは、学友や先生と亡くなった人たちの遺体の山の山の中、いつ終わるか分からない攻撃に耐え、飢えと闘い、恐怖と悲しみの日々を生きて延びて、その時の状況を語っておられる方々の映像を観ながら、今の私たちの平和を改めてありがたく思いました。
しかし世界では、同じような民間人への攻撃が行われ、どこかで戦争が続いています。二度と悲惨な戦争のない世界を、世界の平和を心より願い、祈ります。

新型コロナ状況▶感染力の強いBA.5による第7派で全国的に過去最多の感染者数に。熱中症対策のために人との距離が保てる屋外ではマスクを外すなど、臨機応変に対応しつつ、引き続き日頃の感染予防対策を続けてゆきましょう。